

Made in Japanの履き心地とデザイン性を追求するタビオが
期間限定「Tabio station place アキバ・トリム店」を出店
2012年12月14日(金)～2013年3月10日(日)

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタビオ株式会社(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、2012年12月14日(金)より、アキバ・トリム(東京都千代田区神田佐久間町1丁目6番地5)2階に期間限定「Tabio station place アキバ・トリム店」を出店します。

■「Tabio station place アキバ・トリム店」について

この度、期間限定で出店する「Tabio station アキバ・トリム店」では、世界最高峰のニット技術を用いて編みだしたタビオの靴下のなかでも、「男の文化」をコンセプトに品質、履き心地にこだわった紳士靴下を多数展開する他、累計出荷枚数50万枚を突破し、日本中のランナーから好評を博しているランニング専用靴下「TABIO SPORTSレーシングラン」シリーズなど、タビオが自信を持っておすすめできる商品を多数取り揃えます。

Tabioでは、お客様ひとりひとりにあわせたコーディネートのアドバイスを行うなど、靴下専門店としてレッグウェアに関することであればワンストップでどのようなニーズにもお応えできるよう展開してまいります。



【店舗概要】

- 店名 : Tabio station place アキバ・トリム店
- 出店期間 : 2012年12月14日(金)～2013年3月10日(日)
- 住所 : 千代田区神田佐久間町1丁目6番地5 アキバ・トリム2階
- 電話番号 : 03-5289-7610
- 営業時間 : 11:00～21:00
- 取扱商品 : メンズ、TABIO SPORTS

タビオの靴下は、繊細な履き心地をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちによって、ひとつひとつ丁寧に編まれています。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■「アキバ・トリム」について

高速鉄道「つくばエクスプレス」秋葉原駅直結の「ターミナルビル」で、地下1階から地上6階に開業する商業施設。朝夕の通勤時、日中の駅のご利用、ランチタイム、楽しい寄り道やくつろぎのディナータイムとして利用できます。個性豊かな飲食店からファッション・インテリア関連の物販店などバラエティに富んだ19店舗にて、近隣オフィスにお勤めの方、乗降客の皆様が、日常的にご利用いただける「感度の高い」施設を目指しています。

タビオ株式会社

タビオ株式会社は1968年に創業し、44年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立てています。現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」の靴下専門店ブランドを日本全国に282店舗(2012年11月末現在)展開し「Tabio」名の店舗をパリとロンドンに展開。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■会社概要

社名) タビオ株式会社 <大証第二部 証券コード:2668> 創業) 1968年3月<設立 1977年3月> 代表者) 代表取締役社長 越智 勝寛
本社) 大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F 東京支店) 渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー31F
事業内容) 靴下の企画・製造・卸・小売、直営店 靴下屋・タビオ・タビオ オム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン 靴下屋の展開
ホームページ) <http://www.tabio.com/jp/> リリースURL) <http://www.tabio.com/jp/corporate/news/2167/>